



# 琵琶湖にまつわるエトセトラ

# MML

monthly other lake

プロガイド・おくむらさとしが  
琵琶湖の釣果情報、必須ルアー  
そして旬の話題などなど、気になる  
情報満載で毎月お届けします。  
これさえ読めば、琵琶湖でポーズの  
心配はナシ！ ぜひご一読を。

おくむらさとし=報告



## 今月のピックアップ



せっかくガイドを受けに来てくださったのですから、いい思い出を作  
ってほしいのです。決して「やらかし」でほしくないんです。そのために  
大事なこと、それはしっかりとアワセと、竿を曲げることです！

ボクガイドでは「やらかし」という言葉があります。関西弁なのか標準語なのか、はたまた熊本弁なのかはわかりませんが、その意味は、バラしてしまっ、ことを指します。せっかくな遠路はるばるやってきて、決して安くはない料金を払ってガイドを雇い、一生懸命がんばって掛けた1匹をバラしてしまっ「やらかし」は、ガイドにとってもゲストさんにとっても、精神的ダメージはかなり大きなものになります。そのために、「やらかし」を完全に100%なくすることは不可能ですが、やらかしてしまっサカナをできるだけ少なくする方法を、ゲストさんに伝授させていただきます。

「やらかし」の原因と対策はいろいろとあるのですが、ぼくは2つのポイントを伝授させていただいています。まずは、琵琶湖南湖という場所が作り出す特殊な状況です。もはや説明する必要はないと思いますが、南湖は「ウイードまみれ」の湖です。実はそのウイードが、バスのアタリを感じするのに邪魔をし、フッキングやランディングにも悪影響を及ぼす、最後にはやらかしてしまっのです。

## 「やらかし」をやらかさない 注意すべき点を明かしましょう。

具体的に言うとう、「バスだ！」と思ってアワセてもそれが「ウイードだった...」そんな経験を何度かしてしまっうと、アタリっぽいものがきても、また次もウイードだらうと思ってしまう、アワセが中途半端に終わる、もしくはフッキングをまったくしない状態に陥り、ジャンプ一発で「サヨウナラー！」とか「ウイードやと思ってたのに引っ張った...」なんてことになっってしまうのです。

想いでバスを釣りに来ているのですから、ちよつとやそつとのことで「バスだ！」と思っ気持ち捨てたらあきません！  
続いで「やらかし」は、実は意外と多くの方が意識できていないことです。それは、バスが掛かったら「ロッドを曲げる」ってこと。ロッドは曲がることによって柔軟性のあるトルクを発生し、バスの動きを制御したり、ジャンプしてラインが弛みそうになってもラインの張りを維持してくれるのです。まったく曲がらない棒でバスとやりとりをすれば、その効果がハッキリとわかるはずなんです。

ロッドは曲がることでトルクを發揮します。これを使いこなせば、「やらかし」もなくなりますよ〜!!

## 「きっちり曲がるロッド」 現在鋭意製作中!

「きっちり曲がるロッド」として現在、邪道ではTAPER&SHAPE社とのコラボレーションでバスロッドの製作を行っています。ベイトモデル2機種、スピニングモデル1機種を、日々のガイドでガシガシとテストしております。どのロッドも適合使用ルアー操作時にはきっちりそれに合わせた曲がりをするのですが、バスが掛かればビックリするくらいキレイなカーブを描きます。この曲がりから生まれるトルク、ぜひとも体験していただきたいですね!



この春、琵琶湖で大ブレイクのジャコビーに、6inサイズが登場。ロッドのテストも...!?

## 今月のイチオシビワコルアー

### 「O.S.P. ヤマト Jr」

梅雨といえばトップの季節！  
その中でも集魚力バツグンの  
ヤマジュニで、赤野井沖や北  
山田沖のウイードフラットを  
狙ってみてください〜!!



今月のイチオシはヤマト Jr、通称ヤマジュニ。集魚力抜群で、梅雨時期にバツチリ!